

## 地震発生後の対応について

深谷市立岡部中学校

ケース	震度	児童生徒	保護者	教職員	備考
1	震度5 (弱・強)以上	学級担任等の監督の下、状況に応じて校庭、教室等で静かに待機 保護者等の引き取りまで学校で保護 隣家等への引き渡しを約束しておくことも考えられる	電話やEメールが使用可能な場合 学級電話連絡網で連絡 登録された携帯へメール配信 (保護者に引き取りの依頼連絡)	学級担任等は校庭、教室等で静かに待機させる 児童生徒数と健康状態の把握 危険箇所の確認 保護者等へ引き渡し	地域の関係諸機関への連絡 救護用品等準  地域住民避難者への対応等
2	震度4	学級担任等の監督の下、下校に危険のないことを確認の上、下校の準備 通学班ごとに人数を確認し班で下校(小学校:職員が引率) 危険箇所に注意して各自下校(中学校:職員が危険箇所に待機) 状況により帰宅できない児童生徒(保護者が電車不通のため帰宅困難等)は、学校で待機	電話やEメールが使用可能な場合 学級電話連絡網で連絡 登録された携帯へメール配信 (状況により学校で待機している児童生徒の引き取り依頼をメールで登録携帯電話に一斉配信)	児童生徒数と健康状態の把握 帰りの会で下校時の注意 班の児童数を確認後下校(小) 担当地区の児童を引率(小) 通学路の危険箇所を確認(中) 下校状況の報告	地域の関係諸機関への連絡
3	震度3 以下	ゆれがおさまるのを確認の上、通常通り授業を行い、その後下校		児童生徒数と健康状態の把握 帰りの会で下校時の注意	

## 震度5(弱・強)以上が発生した翌日の措置について

<b>【連絡方法】</b>	児童生徒の下校前に翌日の措置を決定した時	帰りの会において文書で周知
	児童生徒が下校後に翌日の措置を決定した時	学級電話連絡網及び登録された携帯へメールで周知
	当日の朝、措置を決定した時	6時30分頃までに学級電話連絡網及び登録された携帯へメールで周知
	電話が不通の時	原則として自宅待機して学校からの連絡を待つ

<b>【普通の指導】</b>	危険箇所の調査と周知 (倒れやすいブロック塀や自動販売機、落下が想定される看板、屋根がわら、窓ガラス等の周知) 信号機の停電等を想定して、あわてて車道に飛び出さないことについて指導
----------------	--